

科目名 疾病論Ⅳ 時間割表記名 疾病論Ⅳ(消化器・皮膚)	配当時期 1年次 後期 単位数 1単位 時間数 30時間(15回)	講義担当者 久保田竜生 岩上志朗 東 孝暁 松山太一 牧野公治	
事前学習内容 解剖生理学・病理学・生化学などの既習学習を踏まえて授業に参加する。			
授業目標 1. 疾病の成り立ちと回復の促進について理解し、病因と病変の特徴及び系統別疾患の病態・検査・診断・治療について理解できる。			
DPとの関連 DP2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる			
回	学習内容と成果	方法	備考
1	消化器 1)主な疾患 (1)胃・十二指腸潰瘍 (2)逆流性食道炎 (3)胃腸炎 (4)胃がん 2)主な検査 (1)画像検査 (2)消化管内視鏡検査 3)主な治療 (1)薬物治療 (2)食事療法 (3)内視鏡的止血術 (4)内視鏡下手術(EMR・ESD)	講義	テキスト①
2 3 4	消化器 1)主な疾患 (1)肝炎 (2)脂肪肝 (3)肝癌 (4)肝硬変 (5)食道静脈瘤 2)主な検査 (1)腹部超音波 (2)肝生検 3)主な治療 (1)薬物治療 (2)化学療法 (3)経皮的 RFA (4)肝動脈塞栓術 (5)EVL・EIS・S-B チューブ留置 (6)食事療法	講義	テキスト①
5	消化器 1)主な疾患 (1)胆石・胆嚢炎 (2)膵炎 (4)消化管出血 2)主な検査 (1)ERCP (2)画像検査 (3)内視鏡検査 3)主な治療 (1)内視鏡下処置・手術(ERBD・PTGBD・PTBD)	講義	テキスト①
6	消化器 1)主な疾患 (1)潰瘍性大腸炎 (2)クローン病	講義	テキスト①

		<p>2) 主な検査 (1) 画像検査 (2) 消化管造影 (3) 消化管内視鏡</p> <p>3) 主な治療 (1) 薬物治療</p>		
7	<p>消化器</p>	<p>1) 主な疾患 (1) イレウス (2) 大腸ポリープ (3) 便秘症</p> <p>2) 主な検査 (1) 画像検査 (2) 消化管造影 (3) 消化管内視鏡</p> <p>3) 主な治療 (1) 薬物治療 (2) イレウス管挿入 (2) 内視鏡下手術 (EMR・ESD)</p>	講義	テキスト①
8	<p>消化器</p>	<p>1) 主な疾患 (1) 食道癌 (2) 胃癌</p> <p>2) 主な治療 (1) 手術療法 (食道切除・再建術、胃切除、胃全摘術等)</p>	講義	テキスト①②
9	<p>消化器</p>	<p>1) 主な疾患 (1) 大腸癌</p> <p>2) 主な治療 (1) 手術療法 (右半結腸切除術、低位前方手術、直腸切断手術、人工肛門造設術等)</p>	講義	テキスト①②
10	<p>消化器</p>	<p>1) 主な疾患 (1) 胆嚢癌 (2) 胆管癌 (3) 肝臓癌 (4) 急性腹症 (5) 腹膜炎 (6) 腹部外傷</p> <p>2) 主な治療 (1) 手術療法 (腹腔鏡下手術、肝切除術、RFA 等 ・腹膜炎の原因に応じた手術、外傷に応じた止血術等・)</p>	講義	テキスト①②
11	<p>消化器</p>	<p>1) 主な疾患 (1) 膵臓癌</p> <p>2) 主な治療 (1) 手術療法 (膵頭十二指腸切除、膵体尾部切除術等)</p>	講義	テキスト①②

12	皮膚	<p>1)主な疾患 (1)アトピー性皮膚炎 (2)蕁麻疹 (3)湿疹 (4)薬疹</p> <p>2)主な検査 (1)皮膚科的検査法 (2)病原微生物の検査法 (3)病理組織検査法</p> <p>3)主な治療 (1)外用療法 (2)全身療法</p>	講義	テキスト③
13	皮膚	<p>1)主な疾患 (1)感染症(蜂窩織炎、帯状疱疹、疥癬等) (2)褥瘡</p> <p>2)主な治療 (1)外用療法 (2)全身治療 (3)手術療法</p>	講義	テキスト③
14	皮膚	<p>1)主な疾患 (1)皮膚悪性腫瘍 (2)膠原病(SLE、強皮症)</p> <p>2)主な治療 (1)化学療法 (2)手術療法 (3)外用療法</p>	講義	テキスト③
15	筆記試験(60分)		試験(筆記)	
受講上の注意 事前学習・事後学習をきちんと行う				評価方法 筆記試験
使用するテキスト ①系統看護学講座 専門分野 成人看護学[5] 消化器 医学書院 ②系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院 ③系統看護学講座 専門分野 成人看護学[12] 皮膚 医学書院 参考文献				